

令和5年度（2023年度）事業報告

公益財団法人 内視鏡医学研究振興財団

令和5年度の当財団法人が実施した事業概要は下記の表のとおりである。

主たる事業である研究助成では、通常の研究助成が73件、また多施設共同研究助成は10件の応募の中から、「研究助成」40件、「多施設共同研究助成」新規3件、継続4件と、総数47件を助成した。「海外短期留学助成」は2件、令和4年度から繰り越していた対象者2名が令和4年度の予算期間で出国出来た事から、令和5年度では2件となった。

「顕彰」は4件、全国的な規模のライブセミナーに対して行う「研究会助成」はコロナ禍後の開催準備が間に合わず11件の計画のところ8件の助成に留まった。

また、海外関連助成事業である「海外研究医受入助成」は昨年の7件から20件、「海外派遣助成」は昨年の11件から13件と増加した。

その他の費用では、通常通り贈呈式を開催しほぼ計画通りとなっている。

以上、当年度も計画に基づき着実な運営を行ったものの、夏ごろまではコロナの影響が残り海外関連助成事業を中心に未消化が発生し、計画5,620万円に対し合計で5,059万円、予算執行率90%となった。

【内容】

提 要	金 額	備 考
1.定款第4条(1)の事業	2,800万円	内視鏡医学研究に対する研究助成 研究助成(A) 2件 研究助成(B) 38件 多施設共同研究助成(新規) 3件 多施設共同研究助成(2年次分) 2件 多施設共同研究助成(3年次分) 2件
	100万円	海外に短期(2-3ヶ月)で留学する研究医に対する助成 内視鏡医学研究医海外短期留学助成 2件
2.定款第4条(2)の事業	200万円	内視鏡医学研究に功績があった者に対する顕彰 4件
3.定款第4条(3)の事業	240万円	内視鏡医学に関する研究会の振興に対する助成 研究会助成(1件 30万円) 8件
4.定款第4条(4)の事業	910万円	内視鏡医学研究のため来日する海外研究医に対する助成 内視鏡医学海外研究医受入助成 20件
5.定款第4条(5)の事業	405万円	内視鏡医学研究のため国際学会に参加する研究医に対する助成 内視鏡医学研究医海外派遣助成 13件
6.その他	404万円	助成事業に関連する会議費 選考委員会及び贈呈式等開催費用
合 計	5,059万円	